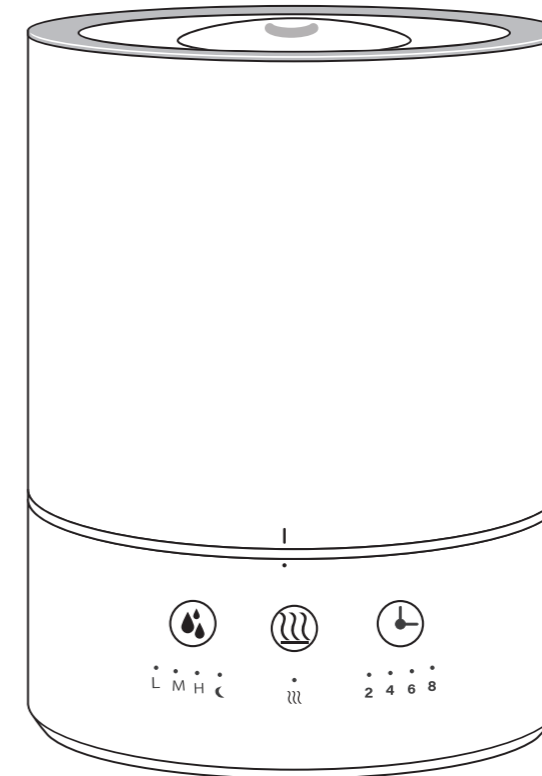


お取り扱い説明書

ハイブリッド加湿器

KNA88118

この度は、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を正しくご使用頂く為に、必ず本書をお読みください。また、本書は読み終えた後も大切に保管してください。



仕 様

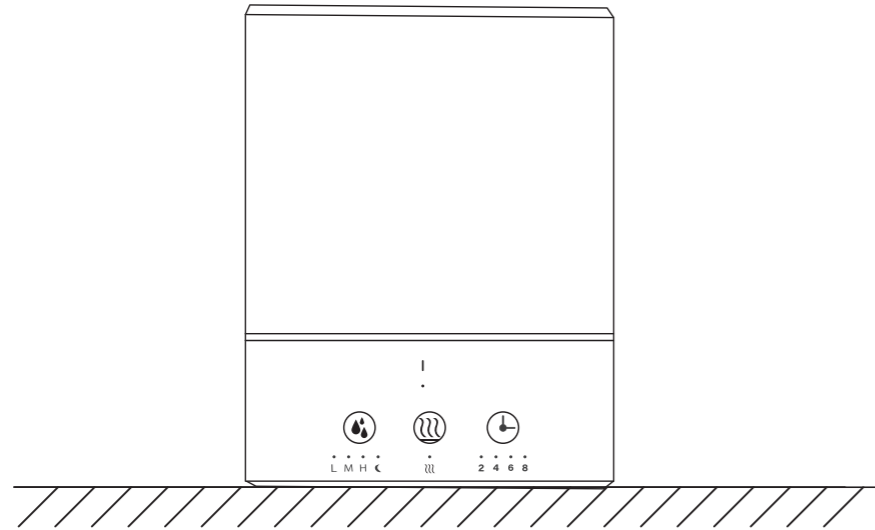
品 番	KNA88118
外径寸法	約195Ø×270Hmm
電 源	AC 100V 50/60Hz、電源コード長さ:約1.5m
消費電力	100W (ヒーターオフ時 25W)
加湿方式	超音波振動方式+加熱式
加湿性能	1時間当り H約250ml/M約200ml/L約100ml
連続加湿時間	約11時間 H運転時(PTCヒーター使用時)
適用床面積	木造和室/約5畳・プレハブ洋室/約8畳 (使用状況、環境により異なります)
質 量	約1.3kg
水タンク容量	約4L
付属品	掃除用ブラシ
材 質	ポリプロピレン

ご使用前の準備

⚠ 注意

- 給水タンク内の緩衝材を必ず取り外してください。

- ①本体を硬く水平な場所に設置する
※水平で安定した場所に設置してください。



⚠ 注意

- パソコンやテレビなどの電子機器や電気製品・家具・楽器・壁にあたる所では設置しないでください。
※ミストが触れたり転倒して水をこぼしたりすると、機器の故障や対象の表面を傷める原因となります。
※給水タンクや水槽に、水道水以外は入れないでください。(水道水は抗菌処理がされているので、カビや雑菌が繁殖しにくい。)

- ②本体に給水タンクをのせる

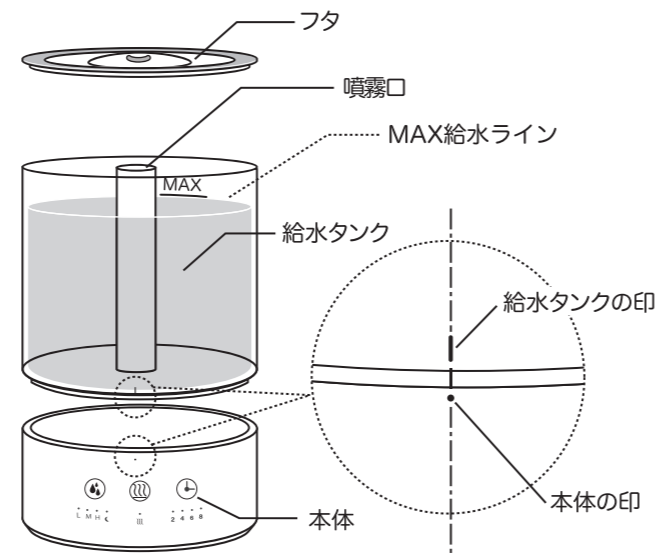
- 右図のように給水タンク下部の印と本体の電源ボタン上部の印を合わせてのせてください。
※本体と給水タンクがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

- ③給水する

- フタをした後、じょうろや水差しなどを使用して、きれいな水道水を注ぎます。
※給水タンクを取り外して水道蛇口から直接給水しないでください。持ち運びの際に落下し、商品が破損する恐れがあります。

- ④コンセントに電源プラグを差し込む。

- 電源コードやコンセントに負荷のかからないよう電源プラグと本体の位置に十分ご注意ください。



正しい使い方

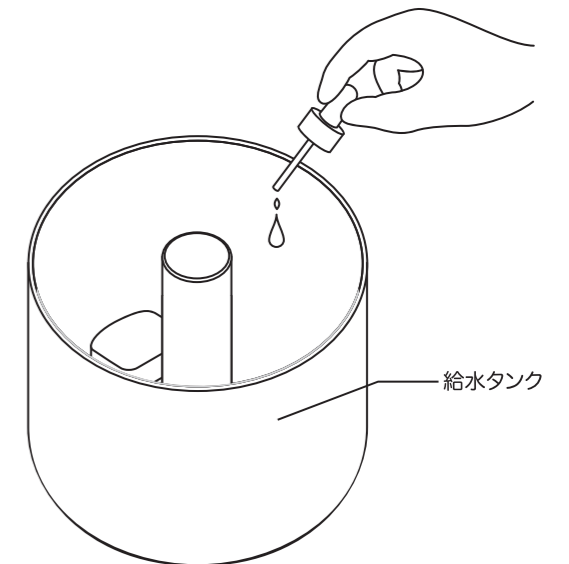
- ①電源ボタンを押すと加湿量ランプのL(Low)が点灯し、運転が開始します。
- ②噴霧量の変更
 - 運転中、再度電源ボタンを押すと噴霧量の変更、またはスリープ間欠モードへの切り替えができます。
 - ※スリープ間欠モードとは噴霧レベルがL(Low)となり、イルミネーションランプが消灯し、1分間噴霧、3分間休止を繰り返します。
 - ※スリープ間欠モード時には、LEDランプはしばらくすると消えます。
- ③切タイマーの設定
 - 運転中、タイマーボタンを押すと、切りタイマーの設定ができます。
 - ※タイマーボタン押すたびに、2H(2時間後OFF)→4H(4時間後OFF)→6H(6時間後OFF)→8H(8時間後OFF)→連続運転と切り換わります。
- ④PTCヒーターの設定
 - 運転中、加熱ボタンを押すと、LEDが点灯し超音波振動+PTCヒーターでの運転モードになります。もう一度ボタンを押すと、PTCヒーターがオフになります。
- ⑤運転終了後は電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - ファンが完全に停止するまでは、電源プラグを抜かないでください。

エッセンシャルオイル・アロマウォーター(別売)を使用する場合

- ①エッセンシャルオイル・アロマウォーターの取り扱い説明書をよくお読みください。
- ②必ず容量用法を守ってご使用ください。
- ③本製品のフタを外し、適量のエッセンシャルオイル・アロマウォーターと水道水を入れてください。

⚠ 注意

- 超音波振動板に直接エッセンシャルオイル・アロマウォーターを垂らさないでください。
- エッセンシャルオイル・アロマウォーターは、付属しておりません。
- 市販のアロマウォーターには、水溶性以外のものや界面活性剤が多く含まれているものがあります。お使いになる際は販売元にご確認の上、用法用量を守ってご使用ください。



お手入れと保存

警告

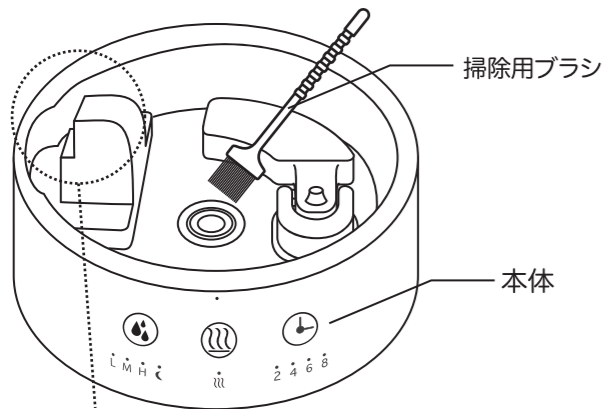
- 給水タンクを取り外したあと、運転直後は大変高熱になるため、本体内部の金属部(超音波振動板)やPTCヒーターに触れないでください。ケガや故障の原因となります。
- 必ず運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、本体の水を捨ててからお手入れを行ってください。感電の原因となります。
- 清掃後は、必ず各部品を元通りに取り付けてください。やけど・ケガ・故障の原因となります。
- 本体の丸洗いはしないでください。底部にある電器部に水が入ると故障の原因となります。

⚠ 注意

- ベンジン・シンナーで拭かないでください。変色や変形の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってご使用ください。
- 給水タンク及び水槽の水は毎日新しい水道水と入れ替えて、内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れをしてください。お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。このような場合は、医師に相談してください。
- 水道水以外は使用しないでください。一般的に水道水は塩素処理殺菌されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。必ずきれいな水道水をご使用ください。

●運転を止め電源プラグをコンセントから抜き、本体内部が冷えてからお手入れください。(温度が下がるまで5分程度かかります)

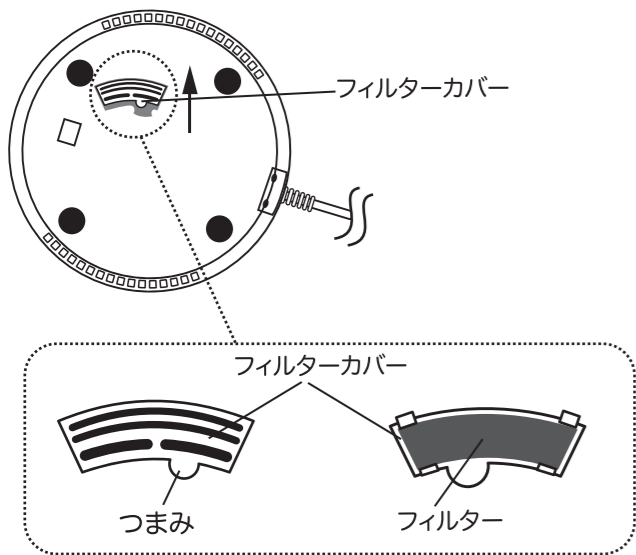
- ①本体に残っている水をきれいに捨ててください。
- ②水を捨て、よく乾燥させてください。
- ③本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤に浸してかたくしぼった柔らかい布で拭き取り、さらに乾いた布でやさしく拭きをしてください。樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。ミストの吹出口を清掃する時は、綿棒などを使用してください。



注意

- 吹出し口に水を掛けしないでください。中に水が入ると、ミストを吹き上げるファンモーターが壊れてしまいます。

本体底部



- ④フィルターカバーを矢印の方向(本体と並行方向)に押し上げた後、つまみを持ち上げてフィルターカバーを取り外してください。
- ⑤フィルターにホコリなどが詰まっている場合は、カバーの裏面からフィルターを取り外して、水や掃除用ブラシを用いてホコリを取り除いてください。
- ⑥フィルターをよく乾燥させてから、カバーを取り付け、本体底部に元通り戻してください。

修理を依頼される時は・・・

■保証書は必ず「販売店名・お買い上げ日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただきお買い上げのレシートと共に大切に保管してください。保証期間中は保証の規定に従って修理させていただきます。保証期間が過ぎているときは、修理によって機能が回復・維持できる場合に限りご希望により有償修理させていただきます。

修理・サービスを依頼する前に

▲ **警告** 修理技術者以外の方は分解修理を行わないでください。

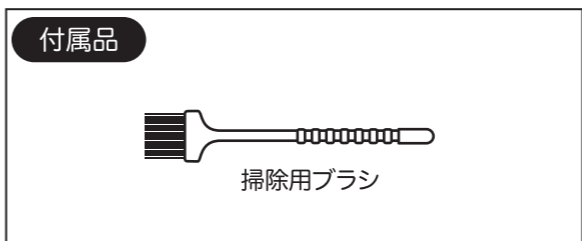
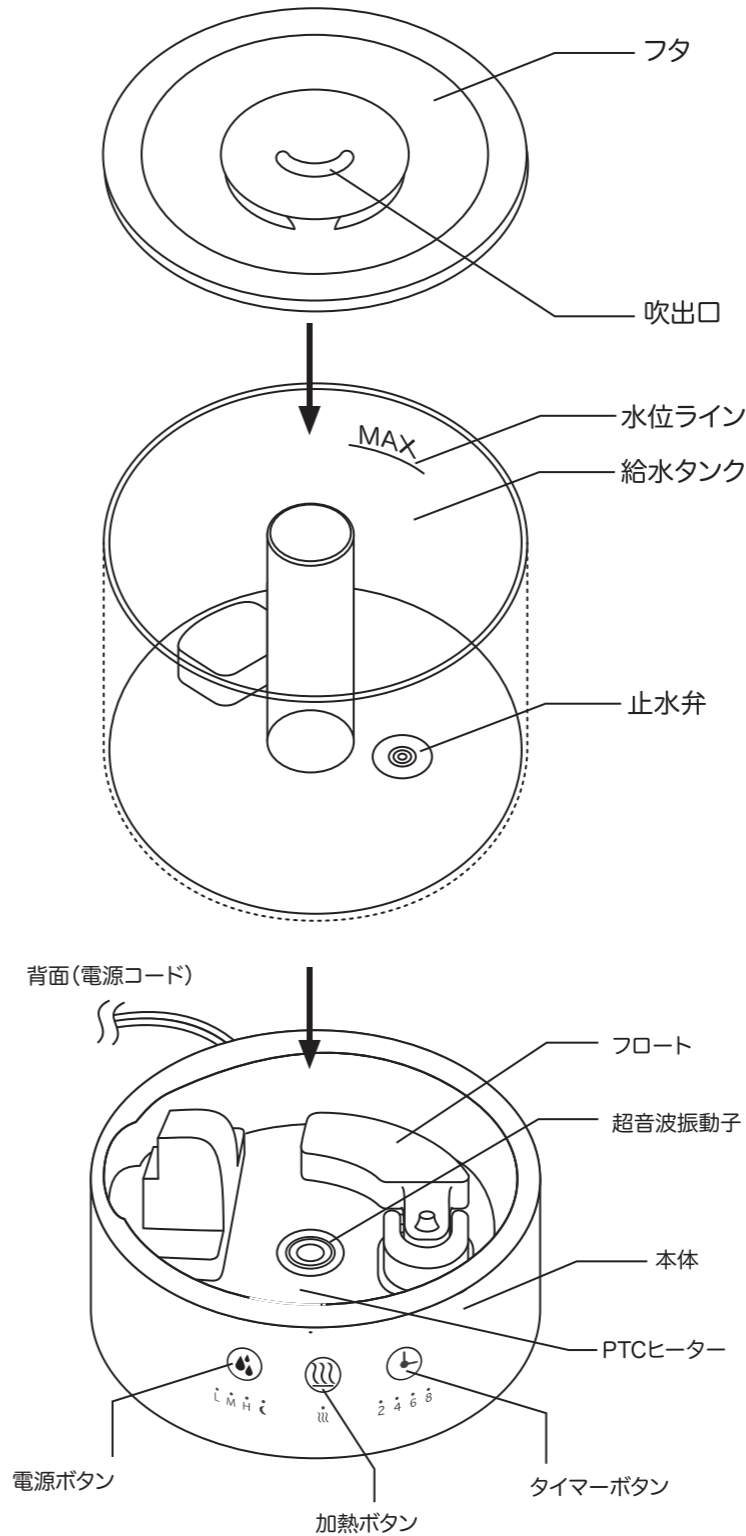
「故障かな?」と思ったら

- 電源が入らない。
 - コンセントは正しく接続されていますか?
- ミストが出ない。ミストの出が悪い。
 - 給水タンクの水が無くなっていませんか? →給水タンクに給水してください。
 - 吸気口が汚れていませんか? →吸気口にホコリなどが付着していると、空気の流れる量が減りミストが出にくくなります。→エアコンの近くなど気流のあるところで使用すると、ミストが見えにくくなります。
 - 気温や水温など周囲の環境によってミストが見えにくくなることがあります。→ミストが見えにくくても水タンク内部で正しくミストが発生し、送風ファンが作動(モーター音が聞こえる)している場合は故障ではありません。
 - 超音波振動子に油分が付着しますと正常に動作しなくなることがあります。→綿棒等で軽く拭き取ってください。
- 悪臭がする。
 - 水道水以外を使用していないですか? →「お手入れと保存」ガイドに従って掃除してください。
- 給水タンク内と周囲に白い粉状のものが付着している。
 - 水道水に含まれるカルキです。こまめにお手入れして拭き取ってください。
- 水漏れがする。
 - 冬場に就寝する際、暖房器具を止めてしまうと室温が徐々に低下し、空気が保水する量が下がるため、加湿器のミストが空气中に拡散されにくくなります。拡散されないミストは粒のまま自重で落ちて、床が濡れます。長時間続くと水漏れしたように水溜りになることがあります。加湿量を調節するか、タイマー運転をご活用ください。

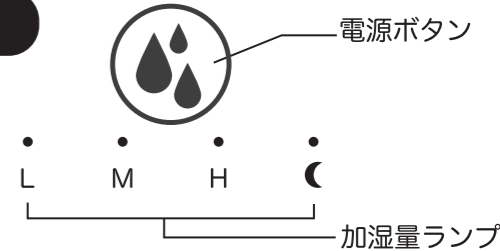
長年ご使用の場合はよく点検を!

- このような症状はありませんか?
 - 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
 - こげ臭いニオイがする。
 - その他の異常・故障がある。
- このような症状の時は、事故防止のため電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店又は、株式会社キシマのお客様相談室に点検をご相談ください。

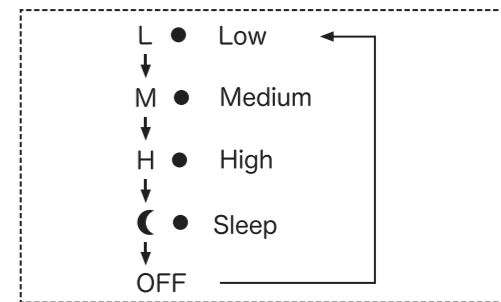
各部の名称



操作部



◎加湿機能の設定
電源ボタンを押すごとに3段階の噴霧レベルとスリープ間欠モードを切り替えることができます。



※ Sleepの状態LEDランプが消えている場合は、もう一度電源ボタンを押し、LEDランプ点灯時に、電源ボタンを押しておください。

◎PTCヒーターの設定
加熱ボタンを押すことでPTCヒーターのON/OFFを切り替えることができます。加熱機能が作動しているときは、加湿量が変動しますので、下記の表をご参照ください。

各モード時の加湿量

	超音波振動 運転時	PTCヒーター 運転時
L ●Low	約 100ml/h	約 200ml/h
M ●Medium	約 200ml/h	約 300ml/h
H ●High	約 250ml/h	約 350ml/h

◎タイマー機能の設定
タイマーボタンを押すごとに4段階に切り替えることができます。

